

# 障礙自立 社企給力

社團法人台北市新活力自立生活協會成果報告書

協贊  
機關



發表  
機關



## アジェンダー

---

> 13:00~13:30 | オープニング

> 13:30~14:00 | 新活力&社会的企業の発表

> 14:00~14:30 | ダイアログ・イン・ザ・ダーク

> 14:30~15:00 | コーヒーブレイク

> 15:00~15:30 | FLOW の障がい者就労チーム

> 15:30~16:00 | Spanning Player

> 16:00~16:30 | 内城社区-トラクターリアカー

> 16:30~17:00 | パネルディスカッション

---

## 一、 前書き

自立生活運動を推し進める中、労働市場において、障がい者たちが多くの困難にぶつかり、障害のため、決まった仕事しかできない、または安定した職業につくことができないなどの現状を思い知らされました。そのため、ダイアログ・イン・ザ・ダーク、FLOWの障がい者就労支援チーム、Spanning Player、内城社区-トラクターリアカーなどの社会的企業を招き、成功例を紹介してもらうことによって、新しい就労形態を探り出したい。ダイアログ・イン・ザ・ダーク、FLOWの障がい者就労支援チーム、Spanning Playerには多くの障がい者の仲間がいます。トラクターリアカーは町づくりがメインです。皆さんの発表が今後の連携のきっかけにつながることを期待し、障がい者たちを活気づけたい。

## 二、 新活力&社会的企業の発表（オープニング）

13：00



- (一) 司会進行：フォーラムやゲスト紹介、会場案内、手話通訳、要約筆記、  
盲ろう者通訳介助、日本語通訳、web 会議資料などサービス紹介、そして、  
ダイアログ・イン・ザ・ダーク、FLOW、Spanning Player、内城社区-トラ  
クターリアカーの発表者たちに感謝しました。
- (二) 理事長挨拶：コロナ禍でようやくフォーラムを開くことができたことを  
説明し、参加して下さった社会的企業の方々に感謝しました。作業所、  
ゴミ収集隊、チャリティバザーなど、台湾においてこれまでの障がい者就  
労支援が、ダイアログ・イン・ザ・ダーク、FLOW、Spanning Player など  
の社会的企業が行なっているような支援に変わりつつあることを紹介しま  
した。林さんが日本 Duskin の研修を経て帰国後、自立生活運動の推進や障  
がい者の育成などに手掛けてきたことも紹介しました。
- (三) 日本障害者リハビリテーション協会光岡芳宏さん挨拶：2015年、日本財  
団の協力を得て、ダスキンのアジア太平洋障害者リーダー育成事業研修修  
了生と、JICA 障害者リーダーシップ育成とネットワーキングコース帰国研

修員のうち、各地域でリーダーとして活躍する皆さんに対し、フォローアップ研修としてワークショップを行うこととなり、その一環として、2019年、パキスタンで社会的企業関連のフォーラムが開かれました。林さんはこれまで、公共交通のバリアフリー化、地域生活の課題について、そして障がい者に対する偏見や差別をなくすための努力を発表してくれました。各会社や組織の発表を通じて台湾の現状を知ることができればと。そして発表者の皆さん、手話通訳者、要約筆記者、日本語通訳者、オンライン参加者に感謝しました。

- (四) 当会事務局長林の発表：自身の話から、Duskin の研修を受けてからの自身の変化を語りました。台湾では何もできなかったが、日本に行ってから、なんと健常者と同じように生活、学習、仕事ができ、スキーも運転も体験できました。障害は社会構造の不具合によるものだと説明しました。帰国後、仲間たちと一緒に台湾初めての自立生活協会を立ち上げました。自立生活制度の法制化、権利擁護運動を通して多くのサービスが生まれました。各地の障がい者の自立生活に手を貸し、権利擁護運動をともにしてきました。協会のサービスの他、活用できる就職関連の社会資源も紹介してくれました。新活力自立生活協会の最大の目的は人としての最も基本的な諸権利を勝ち取ること。そのため、障害の種類やジェンダー、民族にこだわることなく、非障がい者団体とも密接に連携してきました。

去年、アジア太平洋障害者連携フォーラム 2019 in パキスタンに招待さ

れ、台湾の経験を発表したこと、パキスタンの風習に触れ、MILESTONE 自立生活センターを訪れたことも紹介しました。多角化経営し、元気いっぱいの MILESTONE 自立生活センターはスポーツ関連の協会でした。障がい者の shafiq さんが Duskin の研修を受けに日本へ。日本で自立生活のほか、車いすの製作技術も学び、帰国後自立生活センター、そして車いす事業として、社会的企業の「さくら工房」を設立し、地元メディア「ディリーパキスタン」を通して障がい者の自立生活、そして車いすの大切さを社会に訴えかけてきました。それから、家族に施設に送られ、施設の人に暴力を振るわれた末、臓器摘出されるどころだった障がい者に会ったこと、その人は自立生活センターの仲間に戻され、今は地域で楽しく自立生活をし、車いす会社で人のために車いすを作っていることも話しました。フォーラムで聞いた印象深い話も教えてくれました。「Paper Miracles」という名前の社会的企業があって、2015年の大地震で生き残った女性や女性障がい者の就労を支援しているという。要らなくなった紙からきれいなアクセサリーへ。できたものは地元百貨店で商品として売られ、ファッションショーのアクセサリーとしても重宝され、大変人気だという。

後半は台湾の障がい者法定雇用人数、労働参加率、障がい者がよく従事する仕事の形態、障がい者が直面する問題を紹介し、国内において新しい職種が開発されたことによってより多くの選択肢が得られると説明しました。就労のほか、コロナ禍の中、仕事を失い、または働きたくても出掛け

られないから、経済収入がなく困っている人が大勢いるので、法制度を整備し、人たちの暮らしを保証していくことの大切さを訴えました。健常者や障がい者が何かの理由で働けない時に、政府が最低限の生活を保障するという支援制度が整備されて初めて真の公平正義が実現するので、セーフティネットが構築され、誰一人支援対象からもれないような社会を目指したいと意気込みを述べました。

### 三、 ダイアログ・イン・ザ・ダーク

14：00



ダイアログ・イン・ザ・ダークの陳会長の発表：自身のプロフィール、視覚障がい者親の会の理事長であることを紹介した後、ダイアログ・イン・ザ・ダークはドイツから生まれ、遊園地の収入に頼って社会奉仕活動をしていたこと、主な業務はワークショップ、暗闇体験で、視覚障がい者をスタッフとして起用し、暗闇の中で活動してもらい、尊厳の保持や自信につながることを、ドイツの本部オフィスは香料倉庫だったので今も香料の匂いがするおかげで視覚障がい者たちはオフィスの場所がすぐわかるなどを教えてくださいました。どのワークショップも照準を定めなくてはならない、例えば参加者たちに暗闇の中でチームワークを向上させることなど。

視覚障がい者たちを職場に送り込む前に、着こなしや姿勢なども教えるそうです。最終的に福祉用具の製作、点字図書の製作、調律師、そしてお馴染みのマッサージ師などの仕事に就き、報酬を得、生活を営むという。台湾の場合、大金を払ってトレーナーを雇うことがまだできていません。これまで育ててきた 88 名の視覚障がい者のうち、58 名が認証スタッフとして働いています。何人かが正社員でその他はパートタイム、本来の仕事の収入と時給で暮らしています。台湾は体験館がないので、ソフト面とハード面の改善が難しいなか、今のやり方で社会性と事業性を両立させ、外国と同じ規模まで成長したいという。コロナ禍で世界中にあった 47 の拠点が 7 に残り、コロナ収束後の好転を祈りたいと。

#### 四、 FLOW の障がい者就労支援チーム

15 : 10



FLOW 国際運営マネージャ、エンジェルさんの発表：障がい者の就労について社会的企業ができるのは障がい者のできることを探り出し、新たな契機を作ること。例えば FLOW は建築事務所の仕事を分析、分解し、障がい者ができる仕事にしています。企業内に臨床心理士を配属させ、調整や職務再設計にあたります。これらの支援によって事業の商業化と障がい者の就

労の両立を図っているという。FLOWには会社勤務と在宅ワーク、いわゆるAI アノテーターの二つの就労形態があります。

FLOWは積極的に就労できていない障がい者を探し出しています。そして賛同してくれる仲間を訪れます。Web会議方式で顔が見られる状態でコミュニケーションし、伝達できる情報を増やし、働く時間を柔軟に変え、作業効率を上げ、コミュニケーションギャップを埋め努力をするという。FLOWで働く仲間の仕事ぶりも紹介してくれました。アノテーターの仕事はデータに意味づけを与えます。例えば、コートを判定する時、その厚さ、長さ、材質などはどんなものなのかを判定するのに、これまでの生活経験や認識が大切になります。これまでコートを見たことのない障がい者の場合、コートの確認ができなくなりますから。

この他、ズボンやコップなど、AIの認識機能を高めるため、ありとあらゆるものに意味づけを与えることが必要になります。細ければ細かいほど、精度が増します。電子商取引、農業、医療などの領域において、AIは能力を発揮しています。それから、オンラインゲームをしている障がい者の場合、手が比較的器用で反応速度も速いという。しかし、自律性も求められます。自律性があるからこそ、在宅勤務のとき、セルフマネジメントができます。

## 五、 Spanning Player

15 : 40



Spanning Player の発表：多発性硬化症患者であるため、難病を抱える人の大変さや時間的切迫感をよく理解するという。Spanning Player を設立する理由、名前の由来、難病患者や重度障がい者を対象とする団体であることを紹介してくれました。自身が2019年に「webマーケティングビッグデータ」というセミナーを受け、コピーライティング、ライブ配信、商品登録の技術を学びました。その後、全国各地で66回もの創業セミナーを開きました。多くのメーカー（一定規模に達し、かつ合法企業であること）と連携し、そして、オンラインで重度の障がい者をトレーニングし、不可能を可能にし、販売の影響力を向上させました。障がい者がスマホを使ってネット販売をし、メーカーのほうから出荷するという一連のマーケティング様式も開発しました。

## 六、 内城社区-トラクターリアカー

16:10



宜蘭一トラクターリアカー:簡事務局長が自身のプロフィール、そして、2003年、内城社区發展協會の事務局長に就任し、これまでの歩みを紹介してくれました。今の仕事は主に高齢化をいい状況に導くこと。トラクターリアカー6台から始まり、拡大していき、運転手の平均年齢が73歳。お年寄りたちが知恵を絞って、地元の観光を盛り上げ、社会参加の機会や収入を増やし、得た収入を癒やしパークや観光の推進につぎ込み、そして経験を地域の若者に伝承していくという。稲刈飯、トラクターリアカー観光、ファーマーズマーケット、有機農業体験などを通して価値の創造につながります。そして、地元の学生たちに食農教育体験をさせ、実際、田畑に行かせ、耕すことを学ばせ、多くの可能性を図ろうとしています。観光農村体験のほか、お年寄りのための配膳サービス拠点も作ってきました。障がい者を配膳スタッフとして起用し、働かせ、三食の調理や配膳をさせ、お年寄りたちを支えてもらっています。障がい者スタッフの多くが精神障がい者または知的障がい者。地域は不老學校を通して学ぶ機会や訓練の場を提供しています。こうした中、町はゴールデン農村賞の銀賞を受賞し、地元發展協會のモチベーションアップにもつながりました。

## 七、 パネルディスカッション

16 : 40



パネルディスカッション：FLOW とダイアログ・イン・ザ・ダークの代表が先に退室したため、Spanning Player と内城社区の発表者だけが参加者と交流しました。

- (一) 参加者：Spanning Player は障がい者に販売のほうをさせていますが、メーカーと交渉する必要がありますか。台湾人はブランドや信頼感を重視しているので、大手ブランドの商品が販売に有利です。大手メーカーに問い合わせたことありますか。難しかったことありますか。
- (二) Spanning Player：メーカーと連携して2年が経ちました。最初が一番難しかったです。私達は教育部青年發展署の地域Uターン計画のもとで始まり、屏東で何ができるのか、屏東のイメージは何なのか（豚足、墾丁、ベルフрут）を考えました。多くの社会的企業は農村の地方再生に力を入れますが、障がい者の就労についてはあまり言及されていないため、障がい者に農村を訪問させ、農産品のマーケティングをさせる内容を考え出しました。まさか審査員に評価されるとは思いませんでした。商品を障がい者に売ってもらうよう農家を説得しましたが、農家の皆さんは売れないことを心配し、これまでも学校の教授が生徒たちを連れてきてアプリまで作ったが、結局一つも売れていないという。こういうことはあまりにも多いから、時間の無駄だと心配されています。しかし私は取引成功すればするほど利益が上がると説得しました。最初の一ヶ月で3000元ぐらいの売上を作りました。成功すれば自ずと結果はついてくるから、とにかく努力して

結果を作ること。そして参加してくれるメーカーが多くなり、みんな HKCCP iso の認証会社であり、その中、国内の大手 OEM メーカーもいます。コンビニのマルチメディア機器 ibon でより多くの人たちにリーチできることを期待したい。メーカーの選別条件はやはり、我々にフレンドリーで合法的であること。そして双方合意の上で連携したい。無理をさせたくないです。

(三) 司会者：障がい者の就労も大事ですが、社会にはいくら努力しても働けない人がいます。政府が経済の安全を保障するほか、最近、我々は UBI（無条件ベーシックインカム協会）と接触しています。UBI は政府が仕事や家庭状況を問わず、定期的に国民全員に基本生活費を定期給付することを提唱しています。生活の基本保障をすることで貧富の格差を埋める概念で新しいテーマです。12月13日に UBI が練り歩きします。皆さんもぜひ参加してください。それから、今日、LOY 統合コミュニケーションズも来ています。ぜひ、されていることをご紹介いただきたい。

(四) LOY：当社の主旨は聴覚障がい者のための電話リレーサービスを提供することです。アメリカにいる創設者（聴覚障がい者）は健常者と電話で通話することができます。そういうシステムがあるからできます。台湾でもこのサービスを提供したく、今年の2月から始まり、8ヶ月が経ちました。利用する人も増えてきました。これで通話の問題が解決できます。今日この場で多くの車いす使用者と出会いました。そして多くの企業の発表を聞

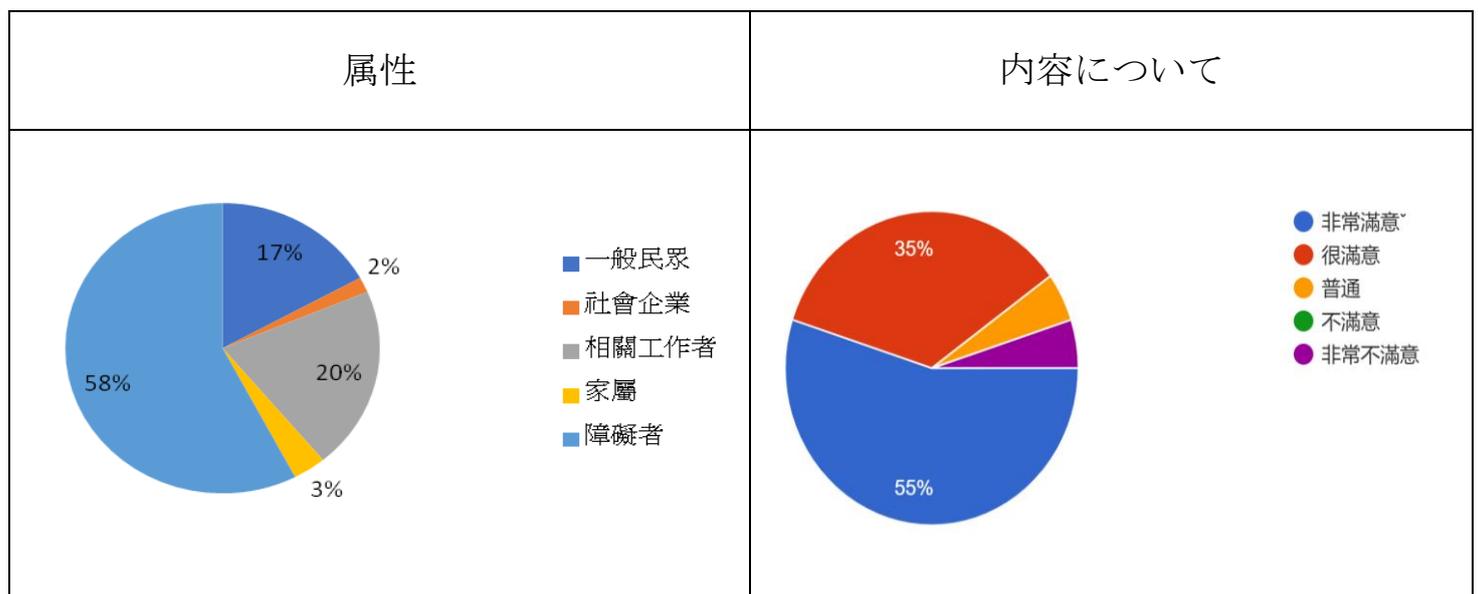
きました。収穫がいっぱいです。皆さんとずっと交流していきたいです。  
林さんは今回手話通訳も要約筆記も用意してくれました。私達二人はこの  
フォーラムに参加できてとてもよかったです。

(五) Duofu ケア：新活力が誘ってくれたことを感謝します。Duofu ケアはリフト付きワゴン車の送迎サービスを提供する会社です。一緒に旅行に出かけましょう。

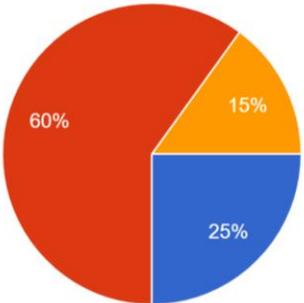
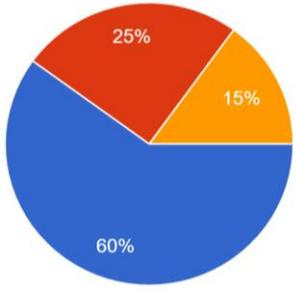
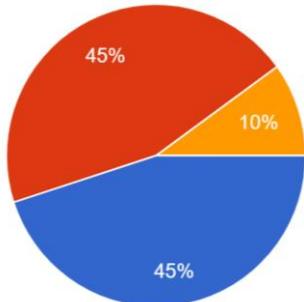
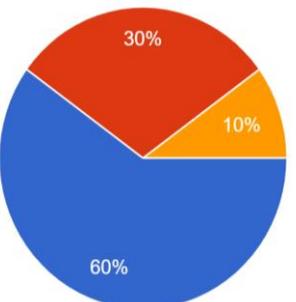
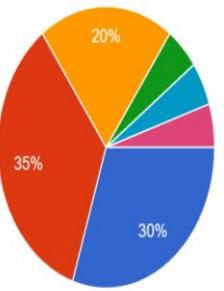
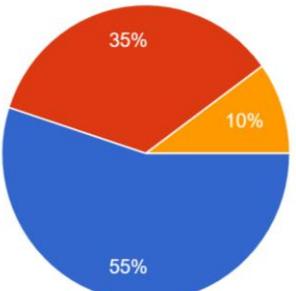
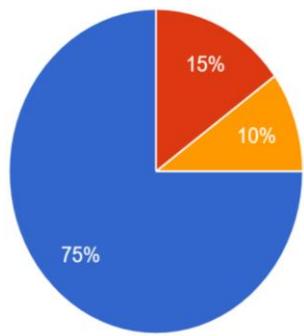
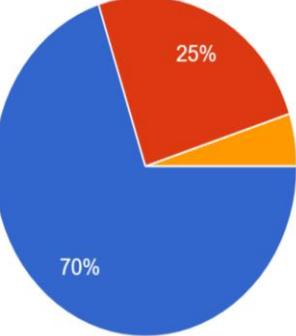
(六) 社団法人台湾インクルーシブ協会の周理事長：台南のインクルーシブ協会の者です。地域でインクルーシブをテーマに撮影しています。

## 八、 全体分析

(一) 以下は出席者のアンケート回答を円グラフでまとめたものです。



<p>場所について</p>	<p>新活力のパキスタン、アジア経験 発表者：林事務局長</p>
<p> <ul style="list-style-type: none"> <li>非常満足</li> <li>很满意</li> <li>普通</li> <li>不満足</li> <li>非常不満足</li> </ul> </p>	<p> <ul style="list-style-type: none"> <li>非常満足</li> <li>很满意</li> <li>普通</li> <li>不満足</li> <li>非常不満足</li> </ul> </p>
<p>ダイアログ・イン・ザ・ダーク 発表者：陳董事長</p>	<p>FLOWの障がい者就労支援チーム 発表者：蘇さん</p>
<p> <ul style="list-style-type: none"> <li>非常満足</li> <li>很满意</li> <li>普通</li> <li>不満足</li> <li>非常不満足</li> <li>本課程未參與</li> </ul> </p>	<p> <ul style="list-style-type: none"> <li>非常満足</li> <li>很满意</li> <li>普通</li> <li>不満足</li> <li>非常不満足</li> <li>本課程未參與</li> </ul> </p>
<p>Spanning Player 発表者：頼創設者</p>	<p>内城社区-トラクターリアカー 発表者：簡事務局長</p>
<p> <ul style="list-style-type: none"> <li>非常満足</li> <li>很满意</li> <li>普通</li> <li>不満足</li> <li>非常不満足</li> <li>本課程未參與</li> </ul> </p>	<p> <ul style="list-style-type: none"> <li>非常満足</li> <li>很满意</li> <li>普通</li> <li>不満足</li> <li>非常不満足</li> <li>本課程未參與</li> </ul> </p>

<p>パネルディスカッションについて</p>	<p>時間コントロールについて</p>
 <ul style="list-style-type: none"> <li>● 非常満足</li> <li>● 很满意</li> <li>● 普通</li> <li>● 不満足</li> <li>● 非常不満足</li> <li>● 本課程未參與</li> </ul>	 <ul style="list-style-type: none"> <li>● 非常満足</li> <li>● 很满意</li> <li>● 普通</li> <li>● 不満足</li> <li>● 非常不満足</li> </ul>
<p>ティタイムのお菓子について</p>	<p>ボランティアとスタッフの協力について</p>
 <ul style="list-style-type: none"> <li>● 非常満足</li> <li>● 很满意</li> <li>● 普通</li> <li>● 不満足</li> <li>● 非常不満足</li> </ul>	 <ul style="list-style-type: none"> <li>● 非常満足</li> <li>● 很满意</li> <li>● 普通</li> <li>● 不満足</li> <li>● 非常不満足</li> </ul>
<p>自信（就労）につながったかどうか</p>	<p>新しいことを学んだかどうか</p>
 <ul style="list-style-type: none"> <li>● 非常同意</li> <li>● 很同意</li> <li>● 普通</li> <li>● 不同意</li> <li>● 非常不同意</li> <li>● 目前已就業中</li> <li>● 我想，如果我能更清楚聽職責掌握到演說的内容，對我一定會有很大的啟發，然而這是活動，我是先沒有預料到，住聽氣在類似這樣的演說環境，並無法使我聽得...</li> </ul>	 <ul style="list-style-type: none"> <li>● 非常同意</li> <li>● 很同意</li> <li>● 普通</li> <li>● 不同意</li> <li>● 非常不同意</li> </ul>
<p>協会の理念に賛同し共に活動したいかどうか</p>	<p>フォーラム全体についてどう思うか</p>
 <ul style="list-style-type: none"> <li>● 非常同意</li> <li>● 很同意</li> <li>● 普通</li> <li>● 不同意</li> <li>● 非常不同意</li> </ul>	 <ul style="list-style-type: none"> <li>● 非常満足</li> <li>● 很满意</li> <li>● 普通</li> <li>● 不満足</li> <li>● 非常不満足</li> </ul>

## (二)内部検討会議のまとめ

1. 配置：参加者に十分なスペースを与え、発表者が快適に発表できるよう、スタッフの作業テーブルをなるべく後方へ置くこと。
2. 場所の大きさ：今回、フォーラム会場に選んだのはとある社会的企業（作業所）の会議室。40～60人収容できるとパンフレットに書いてあるが、今回は20台ほどの車いすがあるから、比較的窮屈でした。今度は60～80人収容できるところにしたい。
3. 発表者と内容確認：発表者が使う予定のPPTまたは動画を確認しておくこと、通訳入れての発表時間を伝えること、動画に音声がない場合、視覚障がい者もわかるように音声解説サービスを提供すること。
4. 発表者の時間：最後にまとめてQAすると、参加者が聞きたいことを忘れてしまいがちなので、発表者ごとに質問を受け付けたほうがいい。
5. 動線：今回の動線は比較的複雑。案内スタッフを配置していますが、やはり足りていません。今度は案内スタッフを増員し、案内板（とくにエレベーター、トイレの位置図）も用意し、うまく参加者を誘導したい。
6. Web会議のリハーサル：今回は機械のテストだけをしました。通訳者と一緒にしませんでした。今度リハーサルするとき、機材だけではなく、発表者も通訳者も一緒に音声などの確認をしたほうがいい。そして支援者も二人が必要。そして、予算が許せば、web会議システム設置の専門会社に依

頼したほうがいい。

7. 盲ろう者をより快適な場所にいさせること：今回、盲ろう者を後方に座らせました。しかし、狭い会場にマイクのエコーが発生してしまったため、通訳介助のとき、他の参加者の邪魔になってしまい、盲ろう者もはっきり聞こえませんでした。今度は個室を用意するか、もっと広い場所を借りて介助の妨げを解消したい。

### (三) フォーラムの後、発表者/参加者からのフィードバック

#### 1. Jimmy Lai :

新活力自立生活協会に招かれ、「障がい者の自立、社会的企業が協力」というテーマのフォーラムに参加しました。発表者の中、ダイアログ・イン・ザ・ダーク、FLOW、内城社区-トラクターリアカーなど、有名な社会的企業もあります。そして、参加者たちも自身のこれまでにあった就職の問題や解決方法を教えてくださいました。我々の作業速度は健常者に及ばない。福祉用具や人の手を借りる必要があります。速さを求める世界の要望に答えようがありません。体力仕事は無理だから、情報しか可能性がありません。追いつくため、デジタル情報やテクノロジーを習得するしかありません。情報やテクノロジーが最大の便利を与えてくれるからです。障がい者養成クラスの教師として、多くの大人も高齢者も基本操作でつまづくことを目の当たりにしています。1. FB GOOGLE のアカウント、パスワードを忘れてしまう（どうしようもない）2. 文字入力が遅い（解消

法として、音声入力、視線入力があります) (ピンインできないなら、学び直すしかない) やはり基本は大切。基本ができていなければ応用もできません。仲間たちによくこう言われています。「世界についていけない、学ばなくてはならないことがあまりにも多い、難しい」しかし、少なくとも外に出て世界を見たから、遅いことはない。諦めたら、世界からますます遠ざかります。

## 2. Spanning Player :

完全に障がい者でできた小さな社会的企業です。人手も資源も豊富な他の三団体と違い、マイペースでこつこつと歩んできました。いつか、多くの人や資源が入ってくるよう願っています。Spanning Player は竿 (システム) や釣りの技術 (教育訓練) を提供しています。そして仲間自身が努力することによって甘い果実を得ることができます。

## 3. 周欣怡 :

友達と台北の新幹線駅で待ち合わせました。駅のホームを出た後、バリアフリートイレがホーム内にしかないと言われました。あれほど大きい台北駅の一階フロアにバリアフリートイレがないとは。MRT 駅もそうです。最寄りの駅にエレベーターが無く、遠回りして他の出口を利用することになりました。幸い駅員がうまく対応してくれました。バリアフリー化の鍵はサービスのイノベーションにかかると思いました。

主催者の対応は非常に素晴らしかったです。障がい者たちが意思疎通できるよう、様々な通訳サービスを提供しました。海外の参加者のための

日本語通訳者もいました。それから、盲ろう者のため、視覚障がい者の友達が紙で巻いた円錐状のものを使って、その盲ろう者の耳元で発表内容を説明していたのを見ました。「LOY 統合コミュニケーションズ」の電話リレーサービスが印象的でした。台湾無条件ベーシックインカムの話も聞くことができました。

#### 4. ポインター：

公益という名前がつくから社会的企業ではありません。本当の社会的価値を産出しなくてはなりません。司会者の林さんが2019年のパキスタンフォーラムの話を紹介してくれました。チャリティーから投資へ。「投資」の二文字は素晴らしいです。社会に貢献できれば、自分の専門を活かして貢献することが自分たちの未来への一番良い投資ではありませんか。健康体である今、先頭に立って捧げることに損はありません。未来は倍返してくれますから。

#### 5. Anita Yen：

出発する前、今日は燃える一日になりそうだと思います。日帰りで台北に行ってきました。大変でしたが、多くの障がい者、そして日本の参加者、盲ろう者と一緒にフォーラムに参加でき、感無量です。この世界には自分と似ていて、そして、自分と似つかない大勢の人が障害のない自立生活のために努力しています。帰宅後、焦りを覚えました。とうてい追いつくことのできない世界だと思います。

6. 陳旋旋董事長：

林さんのお誘いに感謝しています。障害の異なる人たちに会うたび、何かできないかといつも思います。しかし、残念ながら、障害の種類が違い、必要とする介助も違うので、もっともっと勉強させてください。私にできることがあれば、ぜひ教えて下さい。ありがとうございました。